

自然災害時の対応について

(保護者・生徒用)

北海道札幌稲雲高等学校

1 次の場合は臨時休校とします。

学校近隣（石狩中・北部及び小樽市銭函付近）に「特別警報」が発表された場合は、「臨時休校」です。自治体等の指示に従って、「命を守る行動」をしてください。

※学校HP（<http://www.s-touun-h.hokkaido-c.ed.jp>）トップページの「緊急連絡」に掲載します。

2 次のいずれも該当する場合は自宅待機をしてください。

- (1) 朝5時30分の時点で石狩中・北部、後志（小樽市銭函付近）及び居住している地域に暴風・大雨・洪水・暴風雪警報が発令されている。
- (2) 居住している地域、通学に使用しているJR及びバス等の公共交通機関が運休となっている。

3 次の場合も自宅待機してください。

天候や道路状況は地域によって異なります。ご家庭で通学困難と判断した場合は、無理をせず自宅待機してください。

4 確認事項

- (1) 「臨時休校」の場合は、「学校HP及びメール配信、（メール配信登録されていない家庭は担任より）」でお知らせします。
- (2) 「自宅待機」の場合は、連絡しません。午前5時30分過ぎのニュース等で天候等を確認し、上記2及び3に従いご家庭で判断してください。（追って担任から状況把握のため、ご家庭へ連絡いたします。）
- (3) 午前9時の時点で上記2が継続している場合は、学校判断のもと、原則「臨時休校」としますが、その対応は学校HP及びメール配信」でお知らせします。
- (4) 午前9時の時点で交通障害や公共交通機関の運休等で個人が通学困難な場合は「自然災害による出席停止」とします。担任に連絡をしてください。
- (5) 午前9時までに暴風・大雨・洪水・暴風雪警報が解除された場合は、交通機関の状況（運休が解除）を確認し、上記3に留意した上で「登校」してください。
- (6) 学校への連絡は、回線の混雑が予想されますので、できる限り控えてください。
- (7) 登校後に暴風・大雨・洪水・暴風雪警報が発令された場合は、安全を確認した後、授業を打ち切り生徒を下校させる場合があります。
- (8) 臨時休校になった場合は、生徒の授業時間確保のため、長期休業中等に日数分（時数分）の「補充授業」を行う場合があります。
- (9) 上記以外は通常授業ですので登校してください。

※ご不明な点は、学校までお問い合わせください。

北海道札幌稲雲高等学校教頭 Tel 011-684-0034

講習日等（休日）の荒天対策について

- ①メール配信・HPにより連絡・掲示します
- ②メールやHPを確認できない生徒は担任へ連絡し確認してください
- ③局所的に荒天の場合は、家庭で判断をし、担任へ連絡してください

※休日なので、学校へは連絡が取れません